

# 令和5年度 空知総合振興局札幌建設管理部 主要事業



きたひろしま総合運動公園線



望月寒川放水路トンネル（呑口）

# ■ 恵庭栗山線「馬追橋」(栗山町・長沼町)

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

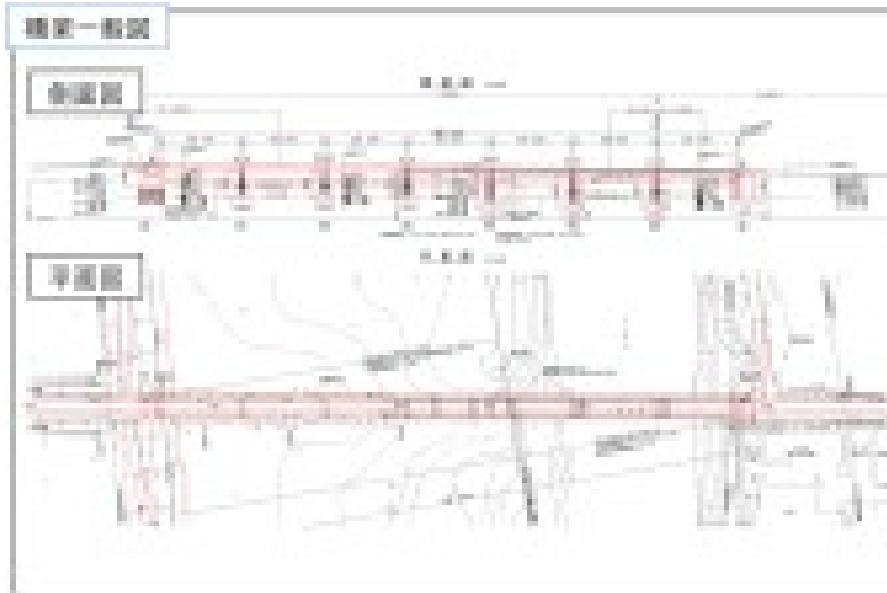
## 事業目的

主要道道恵庭栗山線は、恵庭市と栗山町を結ぶほか、当該路線を經由し、国道337号などと連携し、札幌圏へアクセスする物流・生活基盤等を支える役割を担う重要な路線です。現橋は供用から64年間使用され、上部構造の老朽化が著しく、小規模補修を行い交通を確保してきましたが、幅員が狭小で、大型車のすれ違いが困難な状況です。これらの課題を解消し、安全・安心な通行を確保するため、馬追橋の架替を実施しています。



馬追橋

計画概要



## 旧馬追橋諸元

- ・橋 長 182.5m(3@20.0m+37.5m+45.0m+37.5m)
- ・幅 員 6.0m+2.5m
- ・活 加 重 2等橋 (TL-14)
- ・車 道 部 S34.09  
3連単純合成鋼鈹桁橋+3径間連続非合成鋼鈹桁橋
- ・歩 道 部 S61.12  
単純鋼H型橋+3径間連続鋼床版鈹桁橋

全体延長 道路事業 677.5m  
(事業再評価 822.5m、内街路事業(予定) 145m)

幅 員 車道部 (1.25+6.5+1.25m) +歩道部 (2.5m) =11.5m

全体事業費 約51億円 (事業再評価約51億円、内街路事業(予定)1億円)

事業期間 H28~R8

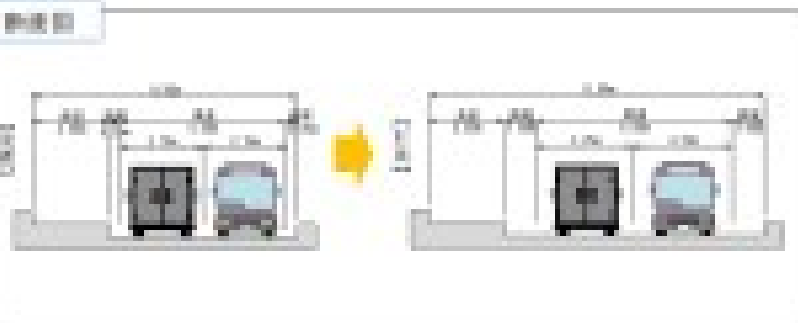
< (新) 馬追橋橋梁諸元 >

橋 長 311.1m

幅 員 車道部 (8.5m)+歩道部(2.5m)=11.0m

上部構造 7径間連続連結PCコンポ桁

下部構造 箱式橋台(場所打杭基礎・直接基礎)、壁式橋脚 (直接基礎)



# ■ 美唄富良野線 (美唄市・芦別市)

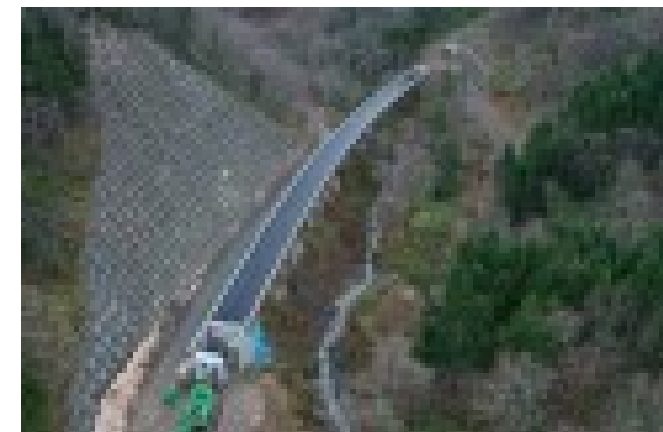
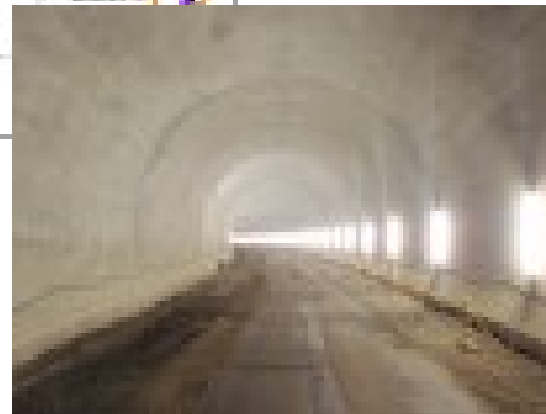
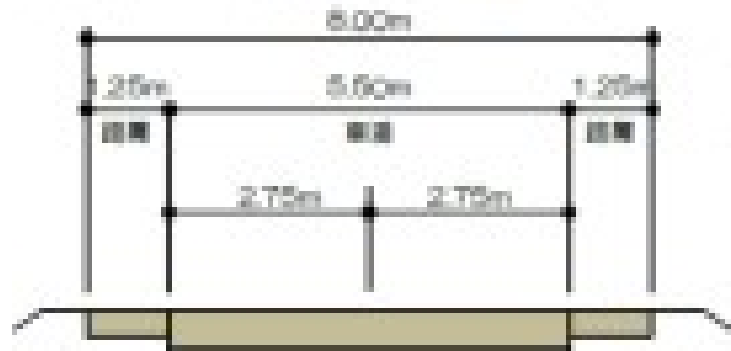
その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

主要道道美唄富良野線は、美唄市から芦別市を挟んで富良野市を結ぶ延長約55kmの幹線道路です。通行不能区間を解消し南空知地域と上川南部地域の短絡ルートを形成することによる農産物流の効率化支援や観光アクセス向上を目的とした事業として、平成21年度までは、国が開発道路として施工し、平成22年度から北海道が施工しています。平成24年に幌子トンネル、平成28年には東美唄トンネルに着工し、それぞれ平成27年と平成31年に貫通しました。橋梁7橋も全て完成しており、現在は地すべり対策工及び擁壁工を中心に施工しているところです。引き続き完成に向け、事業を推進していきます。



箇所名：北海道美唄市～北海道芦別市幌子  
延長・L=約15.5km,幅員,W=5.5m  
事業期間：平成22年度～令和5年度(予定)  
全体事業費：C=約259億円  
事業内容：トンネル工 N=2箇所(L=1.8km、L=0.6km)  
橋梁工7橋、道路工L=約12km



# ■ 増毛稲田線「妹背牛橋」(深川市・妹背牛町)

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

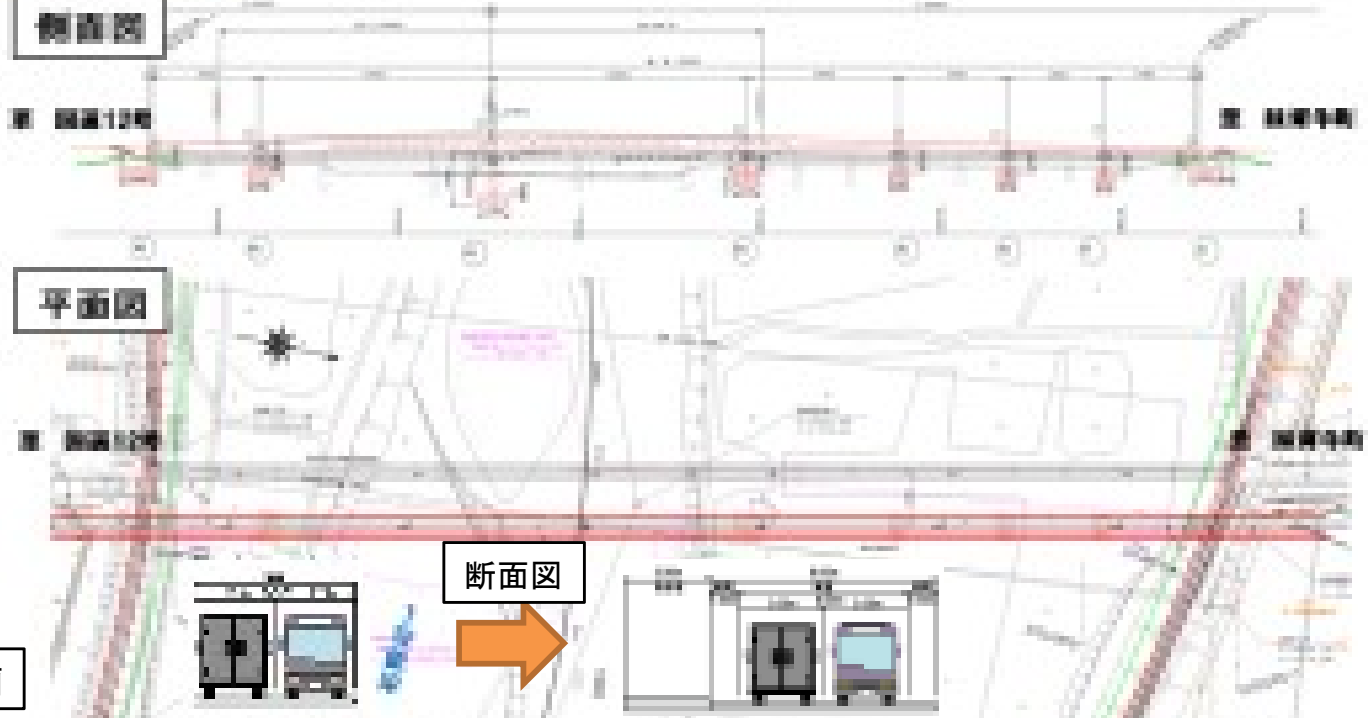
## 事業目的

主要道道増毛稲田線は、増毛町の国道231号と深川市音江町稲田の国道12号を結ぶ延長54.4kmの幹線道路です。石狩川に架かる現橋は架設から65年経過し、河床の低下により橋梁の安定性が喫緊の課題となっています。また、交通量の増加、車両の大型化などにより、部材の損傷が進行しやすい環境となっているほか、幅員が狭小であるため、大型車のすれ違いが困難で、自転車等の通行が危険な状況です。これらの課題を解消し、安全・安心な通行を確保するため、妹背牛橋の架替を実施します。

## 位置図



## 橋梁一般図



## 現況

路線名：主要道道 増毛稲田線  
全体延長L=1.8km (内橋梁L=598.7m)  
幅員W=1.0+5.5+1.0m (橋梁部W=5.5m)  
交通量：1,849台/日 (H27センサス)  
大型車混入率：13.6% (H27センサス)

< (旧) 妹背牛橋橋梁諸元 >  
橋長：598.7m 幅員：5.5m  
上部構造：単純PCT桁8連+単純トラス桁+ゲルバートラス桁3連+単純PCT桁3連  
下部構造：逆T式橋台、門型橋脚、壁式橋脚  
活荷重：二等橋(TL-14) 竣工年：昭和33年

## 計画

全体延長L=1.67km (内橋梁L=580m) 幅員W=1.25+6.0+1.25+2.5=11.0m  
(橋梁部W=1.0+6.0+1.0+3.0=11.0m)

< (新) 妹背牛橋橋梁諸元 >  
橋長：580m 幅員：8.0+3.0m 上部構造：7径間連続PC箱桁  
下部構造：逆T式橋台、壁式橋脚 (直接基礎1 (ケーソン工法)、場所打杭基礎5)  
全体事業費：10,600百万円  
事業期間：H26~R9

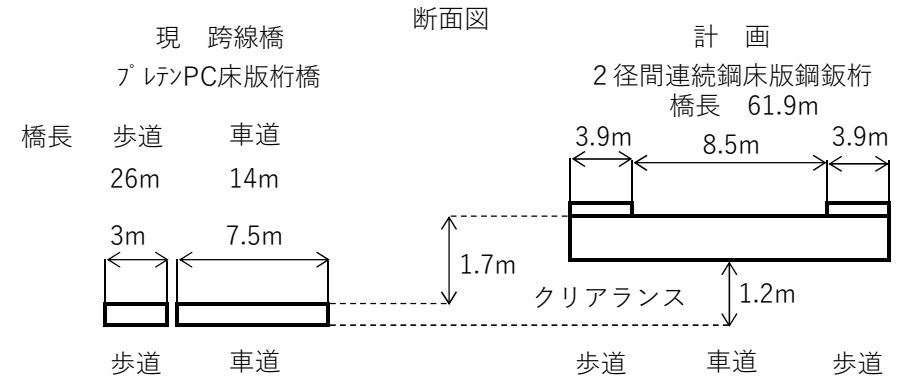
# ■ 3・4・1 1 1 基線通 街路事業 (恵庭市)

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

- ・基線通は、恵庭市恵南と同市上山口（国道36号線）を連絡する延長約2.5kmの幹線道路である。しかしながら戸磯跨線橋（JR千歳線）を含む約590mの区間が都市計画幅員での整備が完了していない。
- ・また、当該区間は、和光小学校の通学路として指定されているが、学校や住宅地がある西側に歩道がなく、児童は車道を横断し東側の歩道を利用しており、非常に危険である。
- ・跨線橋は、築造から53年が経過し老朽化が著しいことや電化区間におけるクリアランスが確保されていないことから補修・拡幅は困難である。
- ・以上のことから、都市計画幅員での整備に合わせ跨線橋の架替を行うものである。

事業計画		
幅員構成	20.0m～36.3m	
	一般部	20.0m（車道11.0m 歩道9.0m）
	跨線橋部	16.3m（車道8.5m 歩道7.0m 地覆0.8m）
事業期間	平成27年度～令和7年度（予定）	
事業費	約40億円（見込み）	
	〈橋梁諸元〉	
橋梁名	戸磯跨線橋	
橋長	61.9m	
上部構造	2径間連続鋼床版鋼鈹桁	
下部構造	逆T式擁壁、壁式橋脚（H24.4 区域変更で道道）	



児童通学状況



戸磯跨線橋（現況）



# ■ 3・2・401 花川通 街路事業（石狩市）

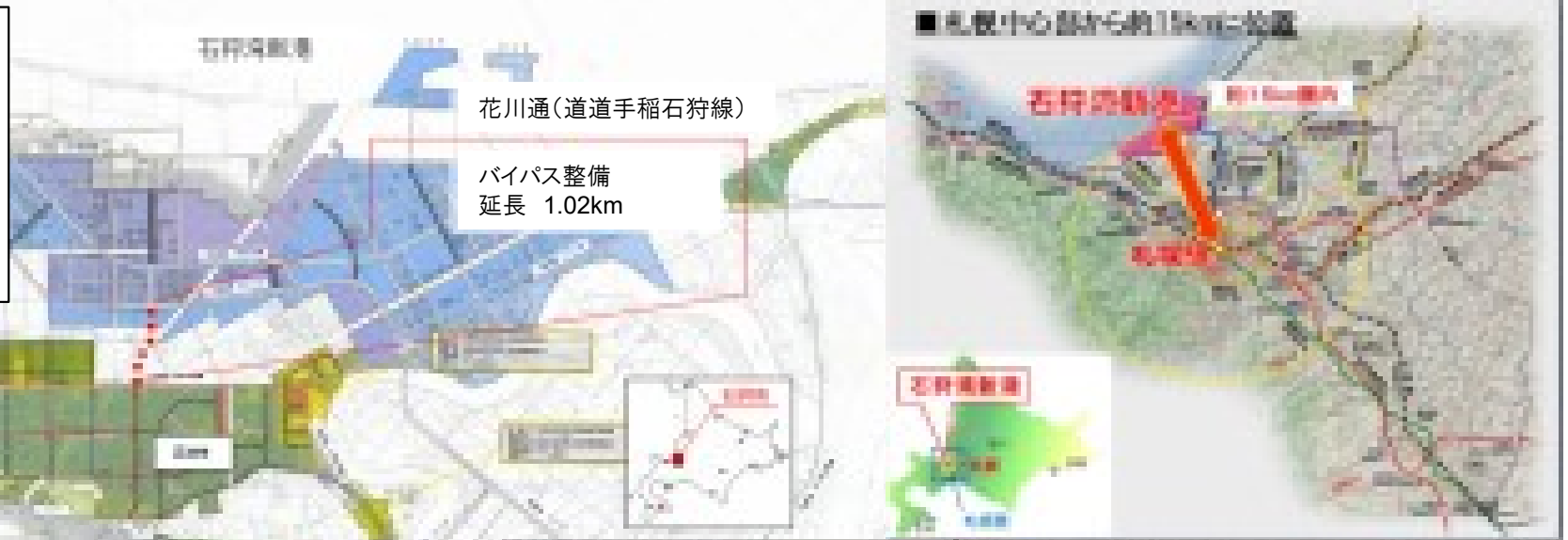
その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

・花川通（主要道道石狩手稲線）は、現花川通から重要港湾である石狩湾新港地域へ延伸する新設道路です。新たな道路ネットワーク構築により、札幌方面との連絡機能向上及び港湾アクセス性向上を支援・災害時における緊急物資輸送拠点機能向上や太平洋側港湾のリダンダンシー機能向上を支援することを目的としています。

## ■花川通事業概要

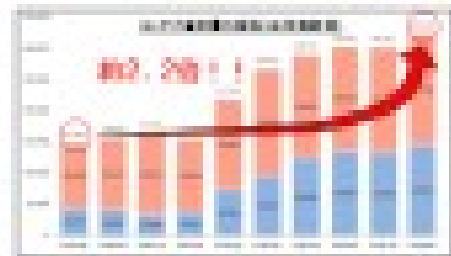
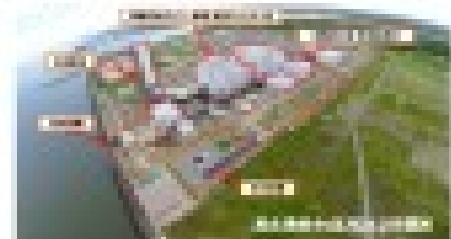
- ・起終点：石狩市花川～石狩市新港
- ・延長：1.02km
- ・幅員：25m(車道18m、歩道7m)
- ・事業期間：平成31年度  
～令和5年度(延伸予定)
- ・事業費：約9.4億円
- ・計画交通量：約16,300台/日



## ■札幌中心部からの通勤人口増加に伴う交通網の港湾へのアクセス性向上



## ■石狩湾新港の状況



## ■東日本大震災を教訓とした港湾相互のネットワークアップ体制の強化



# ■ 札幌北広島環状線 (江別市)

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.



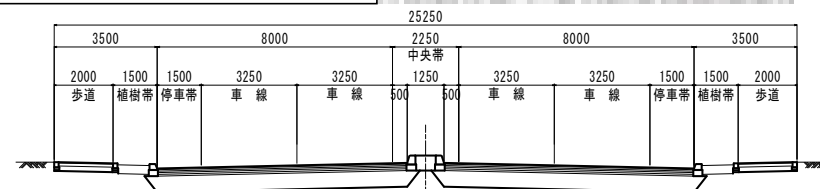
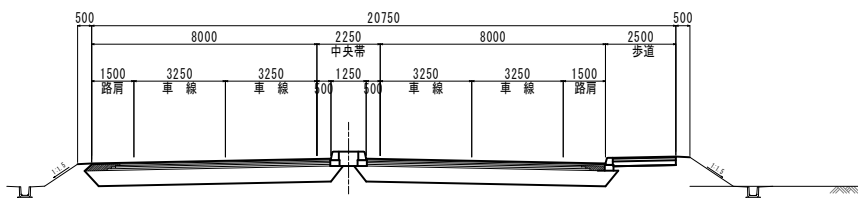
## 事業目的

道央都市圏マスタープランにおいて、道央都市圏の主要幹線道路網「2高速3連携2環状13放射道路」のうち、札幌圏連携道路として位置づけられている札幌北広島環状線の道路整備事業であり、札幌圏都市間交通のネットワーク化により、都市間での物資・人の安全で円滑な交通環境の形成や、札幌都市圏の交通渋滞の緩和を支援することを目的とする。

国道交差点  
平面交差により計画

**北工区** W=20.75m(4車線)  
構造種別 第3種第2級  
設計速度 V=60km/h

**南工区** W=25.25m(4車線)  
構造種別 第4種第1級  
設計速度 V=60km/h



# ■ きたひろしま総合運動公園線 (北広島市)

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.



- 延長 2.8 km
- 幅員 1.25+6.5+1.25m
- 事業期間 令和2年度～令和5年度予定
- 事業費 約72億円

一般道道きたひろしま総合運動公園は、北広島市の「ボールパークFビレッジ」内に北海道日本ハムファイターズが施工し、令和5年3月に開業するボールパーク（BP）へアクセスする新設道路です。

BP開業に伴い、周辺の幹線道路において交通渋滞が懸念されることから、BPへのアクセス道路を新設整備することで、周辺道路の交通分散を図るものです。

なお、本線は、BP開業と合わせて**R5.3月1日に供用開始済み**。引き続き、工事に使用した仮道仮橋撤去をR5年度に実施する。

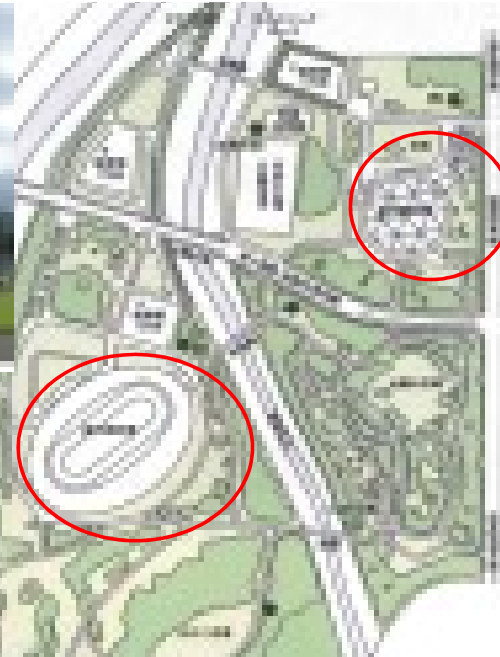


# ■ 真駒内公園（札幌市）

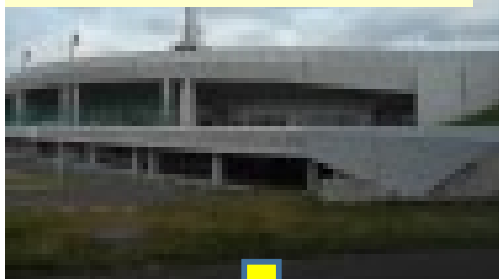
その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

道立真駒内公園は、（一財）北海道体育文化協会を指定管理者として、施設管理及び事業運営を実施しています。また、老朽化した施設については、長寿命化計画を基に改修・修繕を実施しています。



屋外競技場外壁改修（R1）



## ◆ 真駒内公園概要

・面積：84.7ha（緑地46ha）・整備期間：昭和41年～昭和49年（昭和50年開園）【札幌ドーム（5.5ha）約15個分の面積】

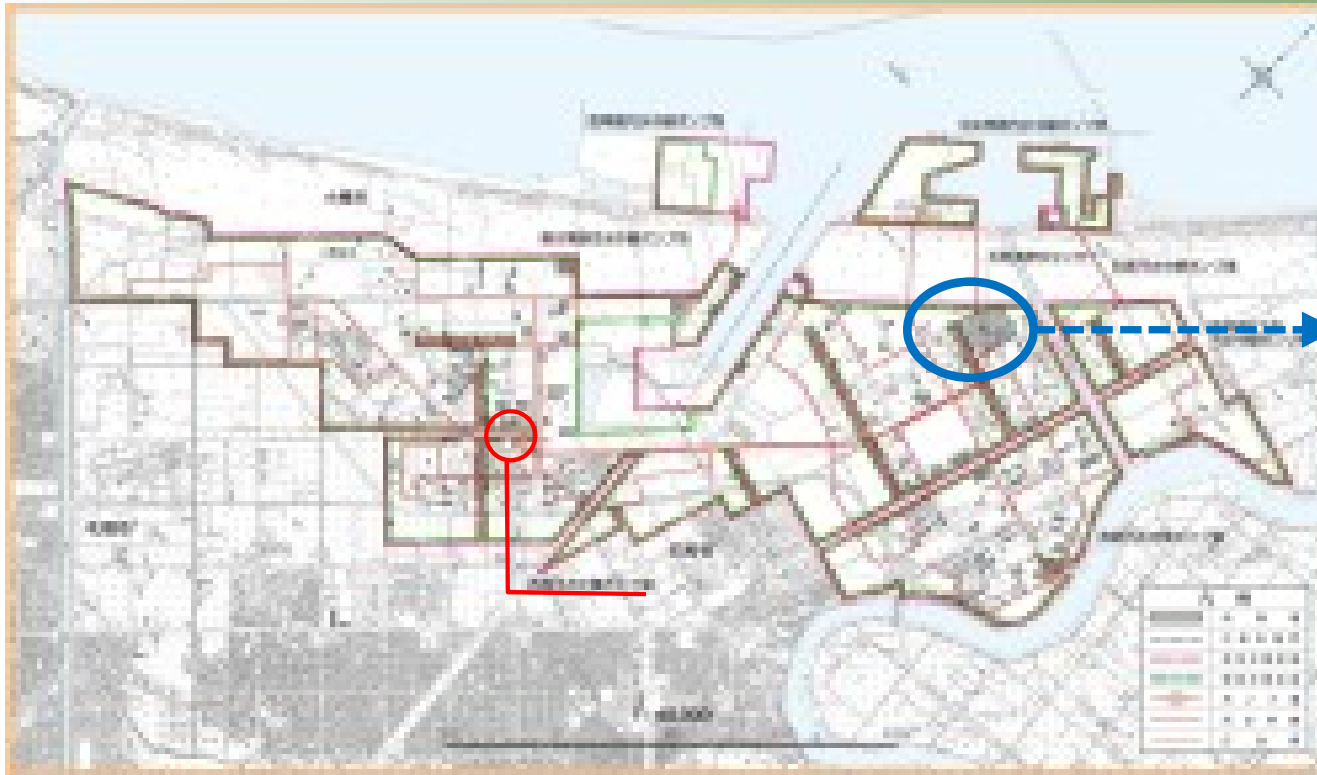
## ◆ 主な施設概要

- 屋外競技場（真駒内セキスイハイムスタジアム）
- 屋外競技場（真駒内セキスイハイムスタジアム）
- 札幌市豊平川さけ科学館（札幌市施設）
- 園路：10,582m（幅3～9m）
- 広場等：自由の広場、太陽の広場、きのこ広場、かしわ広場、見晴台

# 石狩湾新港地域公共下水道（石狩市）

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.



## ◆石狩湾新港地域の概要

○昭和47年北海道開発庁（現国土交通省）策定の「石狩湾新港地域開発基本計画」に基づき、昭和51年に道が「石狩湾新港地域土地利用計画」策定、石狩湾新港地域工業用水道事業着手。石狩開発が土地区画整理事業着手し現在に至っている。分譲用地の造成、道路、公園、上下水道などが進められ、現在は約750社に及ぶ事業所が立地し、約15,000人以上の雇用の場となっています。

○石狩湾新港地域公共下水道は処理場（石狩湾浄化センター）1箇所、中継ポンプ場7箇所、管渠を管理し年間約4億にて施設の老朽更新を行っている。

西部汚水中継ポンプ場電気室更新（R30）



# ■ 橋梁、トンネル、大型構造物長寿命化事業 (札幌建設管理部管内)



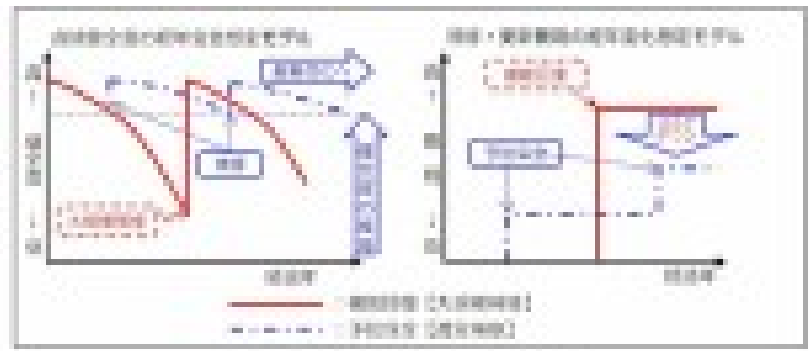
空知総合振興局  
札幌建設管理部

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

橋梁、トンネル、大型構造物などの道路管理施設については、これまで、部材の損傷が進行してから、大規模な補修や更新を行ってきました。こうした道路管理施設の多くは昭和50年頃から平成初期に整備されており、老朽化による補修や更新費用が急激に増加することが想定されています。

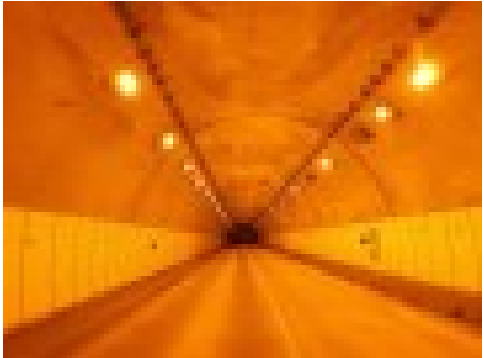
北海道が管理する道路管理施設を効果的かつ効率的に維持管理するために長寿命化計画を策定し、予防保全に努めるとともに健全度を維持し、施設の長寿命化を図る事業を進めています。



砂川歌志内線 石山跨線橋



美唄富良野線 富芦トンネル



# 望月寒川河川改修事業（札幌市）

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

札幌市街地を流れる望月寒川は、都市化による流出増等により、平成12年、14年に浸水被害が発生したことから、平成16年に河川改修事業がはじまりました。川沿いに住宅等が立ち並ぶため、可能な範囲で川幅を広げるとともに、上流部に設ける放水路トンネルにより洪水を豊平川に分流させることで、下流の市街地の洪水被害を軽減します。

平成26年に着工した放水路トンネルは、令和4年4月から供用が始まり、引き続き河道整備を行います。



# 利根別川河川改修事業（岩見沢市）

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

平成24年9月9日から12日にかけての大雨により、岩見沢市内で浸水被害が発生しました。利根別川は河川改修事業を進めていましたが、改修完了区間や支川において多大な被害が発生したため、計画を見なおして、計画する洪水量の増大と支川を含めた改修事業に着手しています。

支川南利根別川は令和3年に完成し、引き続き利根別川・東利根別川、ポントネ川の河川整備を行います。

事業延長	利根別川外	L=23.6km
事業期間	利根別川	L=16.0km、南利根別川 L= 1.4km
	東利根別川	L= 3.0km、ポントネ川 L=3.2km
	昭和42年度～令和15年度（予定）	
全体事業費	約320億円	
事業内容	築堤工、掘削工、護岸工、 遊水地（ポントネ川）など	



改修位置図



- 平成24年9月浸水範囲
- 当初計画区間
- 計画変更区間
- 本川・支川



市道美園5条通

# ■ペンケ歌志内河川改修事業（歌志内市）

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

平成28年8月20日から21日かけての大雨により、歌志内市において市の庁舎を含む家屋の浸水被害が発生しました。下流の石狩川合流点から約10kmの区間は平成11年までに改修工事が完了していますが、西歌橋から上流では河川改修は行われておらず、治水安全度が低い状況であることから、西歌橋から上流の区間について令和4年度から改修事業に着手しています。

事業延長	L=6.6 km
事業期間	令和4年度～令和33年度(予定)
全体事業費	約92億円
事業内容	掘削工、護岸工、排水工など



# ■ 入志別川河川改修事業（深川市）

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

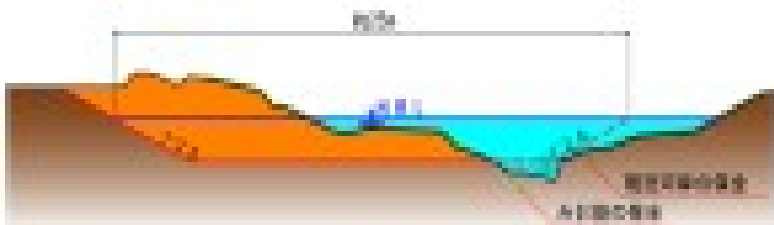
入志別川では、国営明渠排水事業や堺川中小河川改修事業等、河道拡幅や築堤などの治水対策を行ってきましたが、市道南出雲橋付近などで、平成17年、23年と浸水被害が発生しています。

これまで河川改修が行われていない上流部においても、河岸からの溢水や河岸崩壊が生じていることから、平成27年より河川改修工事を行っており、令和2年度より工事着手しています。

事業延長	L=6.0km
事業期間	平成27年度～令和11年度(予定)
全体事業費	約66億円
事業内容	掘削工、護岸工、排水工など



[改修イメージ]



# ■ オキリカップ支流川砂防事業（深川市）

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

オキリカップ支流川は、平均溪床勾配 1 / 1 1 と急勾配の溪流で、融雪出水により、度々溪流浸食や洪水氾濫が発生しており、事業の実施により土石流等の土砂災害から、人家 2 2 戸や耕地 4 3 h a のほか、避難路である国道 1 2 号や避難所（豊泉コミュニティーセンター）などの公共施設等が保全されます。

事業期間	平成23年度～令和7年度（予定）
全体事業費	約26億円
事業内容	溪流保全工2.3km、床固工





# 当別川環境整備事業（当別町）

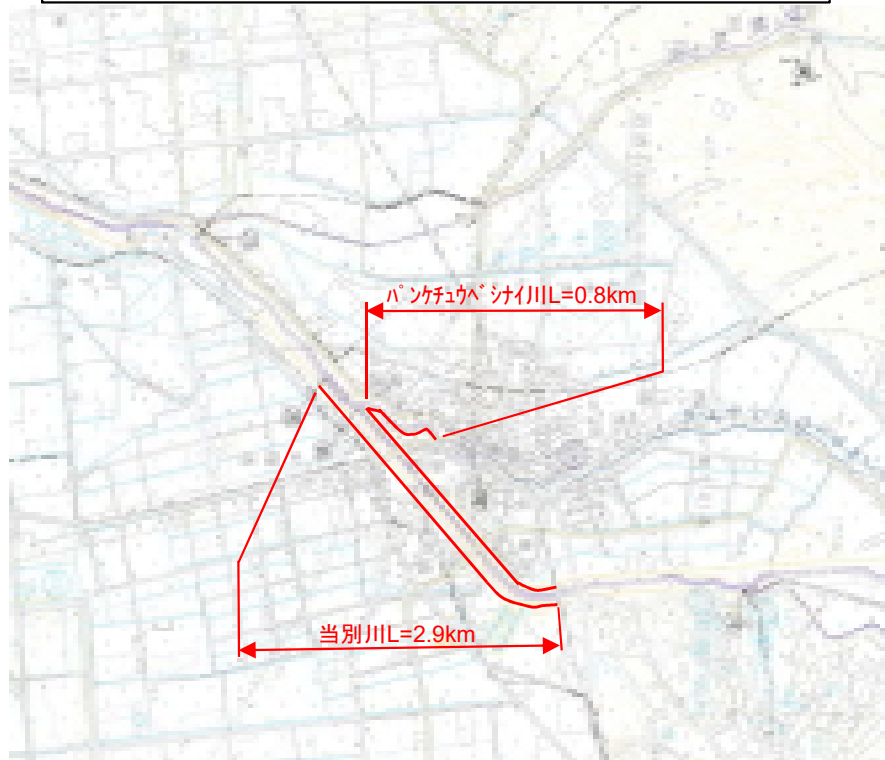
その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

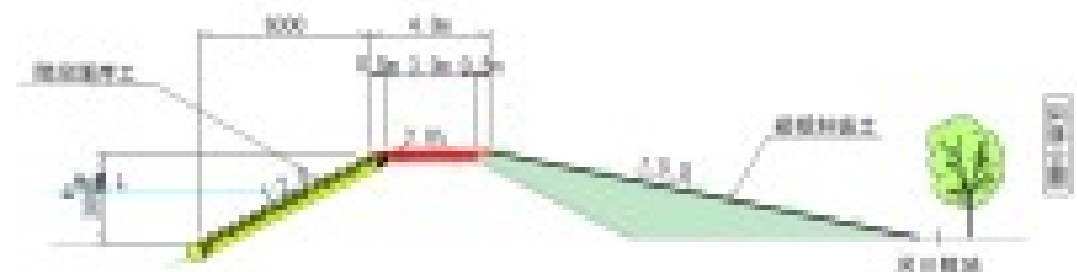
当別川では、フットパス整備や親水空間の創出に対する地域住民のニーズが高く、基盤整備による関連イベントの拡充や安全な水辺利用が強く望まれていたことから、管理用通路整備、階段護岸及び親水護岸の工事を行っています。

また、「かわまちづくり支援制度」を活用し河川管理者と当別町などとの連携のもと、「河川空間」と「まち空間」が融合した空間形成を目指しています。

対象河川	当別川 L=2.9km パンチユウベシイ川 L=0.8km
事業期間	平成30年度～令和5年度（予定）
全体事業費	約9.5億円
事業内容	管理用通路工、階段護岸工など



標準断面図



# 河川管理施設の老朽化対策（札幌市ほか）

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

- 樋門、排水機場や堰などの河川管理施設については、これまで、部材の損傷が進行してから、大規模な補修や更新を行ってきました。
- こうした河川管理施設の多くは昭和50年頃から平成初期に整備されており、老朽化による補修や更新費用が急激に増加することが想定されています。
- 北海道が管理する河川管理施設を効果的かつ効率的に維持管理するために長寿命化計画を策定し、予防保全に努めるとともに健全度を維持し、施設の長寿命化を図る事業を進めています。
- 札幌建設管理部では樋門（管）の外、排水機場、分流堰等の河川管理施設について、長寿命化の取り組みを行っています。



図-1 予防保全による河川管理施設イメージ



早苗別川分流堰

